

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>完了事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	松下
	<b>全体計画</b>			<b>経費区分</b>	実施計画事業費	<b>内線</b>	3940
<b>事務事業名</b>	16294 信州須坂ふるさと応援寄附金事業						
<b>所 属</b>	050200 総務部・政策推進課						
<b>施 策</b>	17023900 特色をいかした地域振興の推進						
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計					
	<b>科目</b>	020109 総務費・総務管理費・企画費					
	<b>事業</b>	050000 信州須坂ふるさと応援寄附金事業					
<b>事業目的</b>				<b>事業概要・効果</b>			
信州須坂ふるさと応援寄附金の募集等を通じ、市の特色である果物をはじめ、各種地場産品のPRを行い、産業振興や地域振興につなげる。 関係人口の創出				寄附者への返礼品送付を通じて、市の特産品や市に対するファンを作るとともに、関係人口創出につなげる。 希望の活用方法に従い、寄附金をふるさとづくりに役立てる。 総務省が定めるルールを基本とした上で、市の財源確保に向け、寄附者への効果的な訴求ができるよう事業内容を工夫しながら、市のPRも含め効果的な事業運営を行う。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 予定</b>
寄附額1,470,702,000円	寄附額1,000,000,000円
<b>令和 4年度 予定</b>	<b>令和 5年度 予定</b>
寄附額1,000,000,000円	寄附額1,000,000,000円
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
寄附額1,000,000,000円	寄附額1,000,000,000円

指標名	信州須坂ふるさと応援寄附金の返礼品提供事業者数				
算式	ふるさと納税返礼品について提供実績（1件以上）のあった事業者数を計測				単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	55	60	65	70
	実績				75
指標選定の理由	寄附金増額のためには返礼品ラインナップの充実が欠かせない。また、多種多様な返礼品があることで市の認知度アップにつながる。				
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		803,074	1,378,012
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	803,074	1,378,011
一般財源		0	1
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	1.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	3,149.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	3,149.0
市民一人当たりの経費		15.4	26.4
総額		803,074.0	1,381,161.0

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	427,987	返礼品の調達に係る費用 427,987
10節 需用費	0	
12節 委託費	561	ふるさと納税管理システム保守委託料 561
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	374,526	通信運搬費14、手数料240,231、基金積立金667,628

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	412,000	寄附者謝礼 412,000
10節 需用費	0	
12節 委託費	2,952	ふるさと納税専用受付サイト構築委託料 2,171 ふるさと納税管理システム保守委託料 781
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	963,060	会計年度任用職員報酬1,603、社会保険料8、会計年度任用職員費用弁償74、通信運搬費1,535、手数料286,047、基金積立金673,793

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	市税収入が脆弱な当市にとって、いかに十分な政策的経費を捻出するかは極めて重要な課題である。信州須坂ふるさと寄附金は工夫次第で財源確保が可能であり、ふるさと納税制度の枠組みの中で、寄附者への返礼品送付を行うことで市のイメージアップや認知度にもつながる。地域資源を生かした地域振興にも資する事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	寄附額がここ数年で10倍以上になるなど、事業成果は確実に進展している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	業務手数料の見直しなどにより対寄附額コストを減らすよう、様々な工夫を行っている。ただ、国の定める経費割合（寄附額の50%）の実現には至っておらず、引き続きコスト削減に努める必要がある。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

寄附金額の規模を10億円ベースで維持しつつも、経費割合を更に減少させる取組みを実施する。  
返礼品割合の見直しと業務委託手数料の見直しなど、更にもう一歩踏み込んだ事業見直しを進める必要がある。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>素晴らしい地域資源を全国にPRし、須坂市の認知度を向上させることができるとともに、寄附を通じて関係人口を増やすことができるふるさと寄附金事業は、交流と賑わいのあるまちづくりに十分貢献する事業である。</p>		<p>須坂市の認知度向上、財源確保のため重要な事業である。手数料等必要経費の削減と、効果的な事業運営が課題である。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性
外部評価コメント